

(第1号様式)

平成27年4月1日

神奈川県教育委員会教育長 殿

県立鶴見総合高等学校長

平成27年度学校目標設定報告書

次のとおり学校目標を設定しましたので報告します。

学校目標	取組の内容	
	具体的な手立て	評価の観点
総合学科の柔軟な学びのシステムを活用した多用な教育活動を展開する。	<ul style="list-style-type: none">卒業までの継続性を見通した計画的なガイダンスを実施する。学力のより一層の定着をめざし、50分授業に合わせた授業展開、教材の工夫を行う。1年次2年次の「未来探索」の単位数変更に伴う未来探索の再構築を行う。学校外の学修の一層の参加を促し、体験的な学習の機会を拡充する。	<ul style="list-style-type: none">より継続性を強化したガイダンスを実施できたか。新たな校時割、カリキュラムに対応した授業展開、教材の工夫ができたか。新たな3年間の継続性を持った「未来探索」の授業を構築できたか。学校外の学修への参加が増加し、学習態度および意欲の向上が見られたか。
基本的生活習慣の確立を図り、自立・自律した生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none">生徒会活動のより一層の活性化を図る。適切な服装や頭髪できちんと授業を受ける。遅刻指導に力を入れ、遅刻者の大幅な減少をめざす。保健行事等を通して、心身の健やかな成長を支援する。	<ul style="list-style-type: none">生徒の主体的な参加に広がりが見られたか。授業不要物指導、服装頭髪指導の件数が減少したか。遅刻回数が減少したか。保健講話等に生徒は真摯に取り組めたか。
基礎学力の向上及び、個に応じた学習意欲・知識・技能の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none">すべての科目で学び直しの推進を図り、基礎・基本的な知識・技能を定着させる。補習講習を行い、個々の生徒に合わせた学力支援を行う。学事システムの円滑な運営を図る。きれいで落ち着いた学習環境を維持する。	<ul style="list-style-type: none">授業や定期テスト等で基礎学力定着を検証する。補習講習の開講数、参加生徒数は増えたか。学事システムを効果的に運用できたか。清掃を通して生徒の美化意識を高め、衛生的な環境を維持できたか。
キャリア教育を充実させることにより一人ひとりの進路実現を図る。	<ul style="list-style-type: none">未来探索を中核とするキャリア教育をより一層推進し、生徒の自己肯定感と自己有用感を育成する。進路実現に向けて、個別指導を組織的に行う。3年次において、成績処理業務を精選し、校内推薦の手順も整理する。	<ul style="list-style-type: none">発表会を通して、生徒が学習成果を実感し、共有化できたか。進路先決定者の率の増加が見られたか。新たな成績処理業務、校内推薦手順を事故なく運用し、進路指導の充実が図れたか。

<p>地域とのより一層の連携を進め、開かれた学校づくりを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上級学校、事業所、福祉施設等の学校外の教育関連機関との連携の充実・発展に努める。 ・様々な機会をとらえて、地域貢献活動を積極的に取り組む。 ・本校の特色ある活動を、積極的に情報発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部と連携することで学習内容を深めることができたか。 ・地域での連携した活動をふやすことができたか、内容の充実が図れたか。 ・本校公式 HP や学校説明会、および学校外の資源を活用する授業や部活動を通じて、本校の特色について多くの中学生、保護者、地域の方に理解してもらえたか。
<p>より良い教育を行うため、体制整備を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価や各種アンケート調査を学校経営に活用する。 ・ホームルームのあり方を検討し、年次指導の充実を図る。 ・業務の合理化、効率化に向けて検討し、実行する。 ・事故・不祥事防止に努め、保護者や地域から信頼される学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員会や各種アンケートを実施し、その結果を踏まえ、平成 28 年度からの中期目標を作成できたか。 ・職員間での情報共有を進め、生徒理解、生徒支援に活用できたか。 ・業務の合理化、効率化が進んだか。 ・事故・不祥事の防止ができたか。 ・適正な私費執行に努めたか。
<p>1 本校の使命（ミッション）</p> <p>(1) 様々な環境・学習歴・国籍等をもつ生徒が、互いに理解しあい、学び合える環境を整備し、基礎学力（学習力）を身につける。</p> <p>(2) 生徒一人ひとりの課題に寄り添い、規範意識を身につけて自分や他者を大切にする教育を推進する。</p> <p>(3) 生徒が夢や目標を持ち、その実現に向かって自ら取り組み、社会で生きていく力の育成に努める。</p> <p>2 めざす生徒像</p> <p>(1) 総合学科の教育システムを活用し、自己の進路への自覚を深め、主体的に学習する生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深める学習をする。 ・個性を生かした主体的な学習を通して、学ぶことの楽しさや成就感を体験する。 <p>(2) 自分を大切にする生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前向きにものごとを捉え、達成感の積み重ねから自分の可能性をのばしていく。 <p>(3) 他者を尊重し、社会・環境をよりよくするための行動・貢献する生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様性を認め、思いやりを持って人と接し、社会貢献・環境改善のために自ら行動する。 <p>3 中期計画（平成 24 年度～平成 26 年度）</p> <p>(1) 個性を伸長する多様で柔軟な教育を展開する。</p> <p>(2) 基本的な生活習慣の確立を図り、自立・自律した生徒を育成する。</p> <p>(3) 授業改善を推進し、個に応じた学力・学習意欲の向上を図る。</p> <p>(4) キャリア教育を充実させることにより、一人ひとりの進路実現を図る。</p>		